



KANKEN

Vol.48 [新春号]

2018年1月発行



カンケン・フロンティア
Frontier

発行/菅野建設工業株式会社 福島県本宮市長屋字征矢田6 TEL.0243-44-2120(代)

『すべてのこどもの最善の利益を保障する』という理念のもとに
まゆみ学園 認定こども園

迎春



工事概要

■工事名/まゆみ学園 認定こども園 新築工事

■所在地/二本松市油井字石倉74-1、80-1、81、98-1 地内

■発注者/学校法人まゆみ学園

■工事内容/幼保連携型 認定こども園/鉄骨造2階建

■延床面積/1,823.52㎡

■設計・監理/株式会社 杜設計

■現場担当者/(建築工事)高原大地・渡邊優輝・齋藤七海
(園庭工事)石川清徳

ごあいさつ

代表取締役

菅野 泰助



「不易流行」

新年あけましておめでとうございます。輝かしい初春を迎え、本年が皆様にとって希望に溢れた実りある一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年は復興・創生期間の中盤に差し掛かる中、民間工事を含めた全国建設投資総額や公共事業関係費は、実質的に予算据え置きの中なか6年連続で上昇しており、我々建設産業にとっては充実した一年であったかと思えます。

しかし本年は、数値的にはなんとか持ちこたえるものの、建設産業全体で取り組まなければならない大きな課題も盛りだくさんです。働き方改革に取り組み、慢性的な人材の確保難や技術者・技能者の高齢化に対応しな

がらの生産性向上など、自助努力や根性だけで対応することは不可能な時代となりました。

いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しさを取り入れて変化していく考え、時代時代に対応する行動力が大切となります。【不易流行】

弊社、創業68年の伝統とカンケン魂を継承し続けながら、時代に沿った変革を実行し、「やっぱり無理だ」という考えではなく「やらなければならない」という前向きな考えで、何時も油断することなく、謙虚に着実に事業運営していく所存であります。

本年も揺るぎない成長路線の確立を目指し、地域と共に繁栄するNo.1企業への基盤づくりに努めて参りますので、本年も倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



2018年元日の朝日を受ける当社社屋

未来を担う子どもたちのために。 まゆみ学園 認定こども園が完成いたしました。



お引き渡し
学校法人まゆみ学園 古渡一秀理事長様(右)と
当社菅野社長(左)

近年、少子化問題・待機児童問題・共働き世帯の増加など、子供を取り巻く社会問題について話題にのぼらない日はありません。未来を担う子どもたちの為、この問題解決が急務と言えます。

そんな中、問題解決の一石を投じるべく、平成18年に認定こども園制度が創設されました。

認定こども園とは、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設です。

保護者が働いている、いないにかかわらず子供を受け入れて、保育・教育を行う機能と、すべての子育て家庭を対象に、相談活動や親子の集いの場の提供などを行う機能が特長の施設です。

まゆみ学園様は、『すべての子どもの最善の利益を保障する』という理念を柱にした、全国認定こども園協会会員であり、福島県で初めて「認定こども園」を創り上げました。

そのまゆみ学園様の新施設となる「まゆみ学園 認定こども園」が平成29年12月30日に完成致しました。

鉄骨2階建、延床面積1,823.52㎡の施設は冷暖房完備で、子どもたちがのびのびと健やかに生活出来る環境になっており、保護者の方も安心してお子さまを預けて頂ける施設となっております。

幼児保育・教育に真摯に取り組まれるまゆみ学園様の、今後のさらなるご活躍が期待されます。



完成した大玉村産業振興センター・あだたらの里直売所

大玉村産業振興センター・あだたらの里直売所の新直売所が、平成29年12月に竣工致しました。

新直売所の設計・監理は真島・建築設計事務所様、建築は当社が請け負い、5,066.62㎡という広大な敷地の内に、ぬくもりのある木造の平屋537.34㎡で建築されました。

12月13日、現地でプレオープニングセレモニーが行われ、来賓のほか、多くの地域・近隣住民の方が訪れました。セレモニーでは、押山利一村長から「設計・施工に当たった会社には、持てる力を発揮していただき、立派な施設が完成した。大変、感謝している。今年4月ごろにはグランドオープンも控えており、今後とも新直売所へのご愛顧をお願いしたい」と挨拶があり、来賓の遠藤義夫村議会議長が祝辞を述べられました。また、押山村長より建築に携わった会社代表にそれぞれ感謝状が手渡されました。

大山幼稚園児らが花笠音頭、玉井幼稚園児らがよさこい音頭に合わせ可愛らしい踊りを披露して式典を盛り上げたのち、押山村長、遠藤議長らによるテープカットが行われると、長い列を作って開店を待ちわびていた住民の方々々がぞくぞくと入店され、店内は大変な賑わいをみせました。

工事概要

- 工事名 / 平成28年度 大玉村直売所 新築工事(繰越事業)
- 所在地 / 安達郡大玉村大山字新田 地内
- 発注者 / 福島県大玉村
- 工事内容 / 店舗/木造平屋建
- 延床面積 / 537.34㎡
- 設計・監理 / 有限会社 真島・建築設計事務所
- 現場担当者 / 磯貝忠夫、古宮寿紀



感謝状

押山利一村長より感謝状を受ける
当社菅野泰助社長



多くのお客様で賑わう販売所内

旧販売所は現在、食堂スペースなどを設置する改修工事を実施中です。当社も施工を請け負い、平成30年3月20日までの竣工を目指し尽力しております。

これからも大玉村のさらなる産業活性と、地域の方の拠り所となる新たな施設の発展が期待されます。

竣工&お引渡し

竣工・お引渡し物件をご紹介します

道路橋りょう整備(再復)工事(改良) 【飯野三春石川線】



- 所在地／本宮市稲沢 地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／道路改良工 L=160.0m W=6.0(8.0)m、掘削工 V=30,267.0m³、法面整形工 A=4,666.8m²、植生基材吹付工 t=5cm:2,786.3m² t=3cm=:2,113.2m²、排水構造物一式
- 現場担当者／渡辺宗彦

道路橋りょう整備(再復)工事(舗装) 【本宮岩代線】



- 所在地／本宮市糠沢字小田部 地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／舗装工 L=1,022m W=7.0m、路面切削工 A=7,081.0m²、路上再生路盤工 CAE(t=25)A=2,169.1m²、(t=20)A=1,215.0m²、(t=15)A=1,062.0m²、(t=23)A=1,441.0m²、表層工(再生密粒t=5)A=5,687.1m²、(改質II型)A=1,393.9m²、区画線工 L=971.5m
- 現場担当者／安斎忠幸

道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装) 【国道459号】



- 所在地／二本松市永田 地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／道路改良舗装工 L=555.0m W=6.0(9.25)m、掘削工 V=5,335.8m³、路体盛土工 V=3,342.5m³、路床盛土工 V=3,342.5m³、切土法面整形工 A=1,393.7m²、盛土法面整形工 A=875.9m²、側溝工 L=682.8m、暗渠工 L=127.3m、下層路盤工(本線) A=1,138.4m²、上層路盤工(本線) A=878.9m²、表層工(本線) A=309.9m²
- 現場担当者／大橋功、葛籠真直樹

安全祈願祭

当社施工物件の起工式をご紹介します

道路橋りょう整備(再復)工事 (橋梁下部)国道114号【山木屋工区】



鎮入れをする当社菅野泰助社長(右)



挨拶をする当社菅野泰助社長

- 期日／平成29年11月15日
- 所在地／国道114号 伊達郡川俣町小綱木 地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／道路改良工 L=140.5m W=6.0(9.75)m、1号橋梁下部工 N=2基、2号橋梁下部工 N=2基
- 完成予定日／平成32年3月31日

道路橋りょう整備(再復)工事(改良) 国道349号【大綱木1工区】



鎮入れをする当社現場代理人 荒金真聡



鎮入れをする当社現場代理人 小野豊美

- 期日／平成29年11月17日
- 所在地／国道349号 伊達郡川俣町小綱木 地内大綱木1工区
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／道路改良工 L=520.0m W=6.5(10.25)m
- 完成予定日／平成31年3月30日
- 工事内容／道路改良工 L=157.8m W=6.5(10.25)m、切土工 V=34.633m³
- 完成予定日／平成30年3月30日

あたらの里直売所 改修工事 (地方創生拠点整備交付金事業)



玉串奉奠をする当社菅野泰助社長

- 期日／平成29年12月15日
- 所在地／安達郡大玉村大山字新田 地内
- 発注者／福島県大玉村
- 工事内容／店舗/鉄骨造一部木造平屋建
- 延床面積／296.90m²
- 完成予定日／平成30年3月20日

施工中物件紹介

多世代交流施設 建設工事



- 所在地／本宮市本宮字立石 地内
- 発注者／福島県本宮市
- 工事内容／老人福祉施設 鉄骨造平屋建
- 延床面積／409.59m²
- 現場担当者／高橋夏樹、丹内直人
- 完成予定日／平成30年3月23日

道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装) 【飯野三春石川線】



- 所在地／本宮市稲沢 地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／改良舗装工 L=160.0m W=6.0(9.25)m、切土工 V=20,917.8m³
- 現場担当者／渡辺真也
- 完成予定日／平成30年3月30日

落札・契約物件紹介

土 木

- 【11月】◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)
【飯野三春石川線】【本宮市】
◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良)
【国道349号】【川俣町】

建 築

- 【10月】◆あたらの里直売所 改修工事
(地方創生拠点整備交付金事業)【大玉村】
- 【11月】◆トヨタ工機(株)福島工場
危険物倉庫 新設工事【二本松市】

第4回 環境ISO再認証審査 及び移行審査



本社での審査の様子

昨年11月7日から9日の3日間かけ、本社において第4回ISO環境再認証審査及び移行審査を実施しました。

審査にあたり審査員2名(阿部浩氏、能建雄氏)がトップマネジメント、環境管理責任者、環境部、管理本部、営業本部(郡山支店含む)、土木本部、建築本部(設計部門含む)、作業所(建築/仮称)まゆみ学園認定こども園新築工事、土木/道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)【国道459号】、道路橋りょう整備(再復)工事【飯野三春石川線】とそれぞれの審査を実施し、審査チーム会議にて、リーダーの阿部浩氏より講評を頂きました。

今後も継続し「地域・地球環境の維持向上」に努めてまいります。



建築作業所での審査の様子



土木作業所での審査の様子



郡山支店での審査の様子

平成29年度 福島県道路除雪感謝状贈呈式

昨年11月8日、福島市の杉妻会館にて、県北管内で永年にわたり道路除雪業務に尽力された企業及び従事者への感謝状贈呈式が行われ、関係者約70人が出席しました。

県北建設事務所長大谷誠二氏より「長年の的確な除雪作業に深く感謝している。それを支えた家族にも敬意を表したい。今後も若手の見本となる強い責任感と熟練の技で、除雪業務への尽力をお願いしたい」と謝辞が述べられ、受賞者一人ひとりに感謝状を手渡されました。

個人表彰者に当社渡辺英毅氏を選出され、29社29人の功績を顕彰し、感謝状が贈呈されました。



感謝状

感謝状を受ける渡辺英毅氏

平成29年度 本宮商工会優良従業員表彰



優良従業員表彰受賞者

(2列目:左より6人目 柳田喜一氏、3列目:左より2人目 三浦照男氏、国分治徳氏)

昨年11月17日、本宮市商工会による優良従業員表彰式が本宮市ネーブルシティもとみやaubeで行われ、永年勤続従業員を讃えました。

当社からは、国分治徳氏、三浦照男氏、柳田喜一氏の3名が表彰されました。

高松義行市長、渡辺由紀雄市議会議長より祝辞を頂き、小沼貞彦会長が「長年の経験を生かしてほしい」と式辞を述べられ、当社の国分治徳氏が22事業所44人の受賞者代表として謝辞を述べさせて頂きました。

約100人が出席した表彰式後、アトラクションや祝賀会が行われ、式に花が添えられました。

福島県宅地建物取引業協会 感謝状受賞

昨年11月17日、福島県宅地建物取引業協会による協会創立50周年記念式典がホテルハマツにて行われました。

式典には国会・県議会議員、関係団体などの来賓を含め約280名が出席し、記念講演・記念式典・祝賀会が行われ、記念式典では佐藤光代副会長による開式のことばからはじまり、阿部宏会長が式辞を述べられ、公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会の伊藤博会長、内堀雅雄福島県知事、亀岡偉民衆議院議員、菅家一郎衆議院議員、森まさ子衆議院議員、品川万里郡山市長らが祝辞を述べられました。

当社は会員歴20年以上として、感謝状を贈呈されました。今後も協会発展に貢献していく所存であります。



感謝状

地域貢献への美化活動



本社周辺

昨年11月18日、社会・地域貢献活動の一環として、本社周辺と郡山支店周辺、川俣町の当社施工現場周辺(国道114号山木屋1工区、国道349号大綱木1工区)に於いて、毎年恒例となっている美化活動を行いました。

本社周辺は、本社から長屋神社前(約900m区間)、本社からマルサン・東北プレカットワークス前まで(約800m区間)、郡山支店は、支店前から北側の明健小中学校周辺の道路沿い(約1,000m区間)、支店前から東側の宝沢沼周辺の歩道部や路肩(約1,750m)、また川俣町では国道114号山木屋1工区事務所の前後(約1,000m)、国道349号大綱木1工区事務所北側現道部分(約900m)、口太山トンネルから北側現道部分(約600m)でそれぞれ実施しました。

総勢51名が参加し、ペットボトル、空き缶、吸い殻等のゴミを分別しながら回収。早朝から熱心に取り組み、地域の美化活動に貢献致しました。



郡山支店周辺



大綱木1工区周辺/川俣町



山木屋工区周辺/川俣町

本社避難訓練

昨年12月2日、安達地方広域行政組合南消防署のもと、本社敷地において避難訓練を実施しました。

通報、避難誘導訓練においては、当社自衛消防隊長の菅野泰蔵氏の指導のもと、社員の誘導を迅速に行うとともに、煙体感訓練を行いました。



通報訓練の様子



煙体感訓練の様子



菅野建設工業は福島ユナイテッドFC、福島ホープスを応援しています。